

# ちがさき

# 青少年指導員だより

茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会

## 第24期 活動目標

- 青少年指導員は、よりよい情報を発信し、子どもたちが明るく健やかに育つよう地域づくりに努める
- 青少年指導員の活動を地域の方々に理解してもらえよう努める
- 青少年指導員としての各種研修や協力事業に積極的に取り組み、資質向上に努める

### 主な仕事

- 体験活動の促進
- 青少年団体の育成と支援
- 地域づくり
- 相談と対応
- 調査と情報提供
- 健全育成の推進

## 「第32回 茅ヶ崎市青少年育成のつどい」

テーマ「防災を生活に根ざすために何ができる？」

平成26年12月13日（土） 茅ヶ崎市民文化会館 小ホールで実施しました。

「青少年育成のつどい」は、青少年の健全育成の大切さを広く市民のみなさんに理解していただくことを目的に、茅ヶ崎市からの委託により青少年指導員が企画し開催しています。

今年は、昨年に引き続き「防災」についての意識を高めてもらうため、社会教育課主催の事業と同時開催することにしました。危機管理教育研究所の国崎信江先生の課題「防災を生活に根ざすために何ができる？」について市内13校の公立中学校の生徒が考え発表して、その内容について感想と意見交換を行いました。



◆代表の生徒による意見交換会



◆国崎信江先生の講話

### 第32回 茅ヶ崎市青少年育成のつどい

テーマ「防災を生活に根ざすために何ができる？」



日時 平成26年12月13日（土）  
9:30～12:30（開場9:15）  
場所 茅ヶ崎市民文化会館 小ホール  
内容 講話・中学生との対話と発表  
講師 国崎信江氏（危機管理アドバイザー）  
進行役 大野和世さん（ラジオパーソナリティ）

（入場無料）どなたでも自由に参加できます。お気軽にお越しください。

主催：茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会／茅ヶ崎市教育委員会  
協力：茅ヶ崎市教育委員会社会教育課  
問い合わせ先：茅ヶ崎市教育委員会青少年課（02）1111（内線3351～2）

◆開催通知のポスター

各校の発表内容（掲載は発表順）中学生の文章をそのまま掲載しています。

### 1. 赤羽根中学校

最近、地震や台風など自然災害が多く発生し、私たちの生活は常に安全とは言えない時代になりました。

今回、私たちは防災アンケートの実施、防災訓練への参加、昨年からの継続的活動を柱に定着をはかり、私たちには今、何ができるのかを考えて発表しました。

### 2. 松浪中学校

私たちは「人とのネットワーク」をとることが大切だと考えました。日頃から人とあいさつをしたり、地域で助け合えるネットワークを築いておくことが、災害が起きたときに身を守ることができるのではないかと考えました。

### 3. 鶴嶺中学校

私たち鶴嶺中学校生徒会本部は、今までしてきた防災への取り組みから、「防災の日」を考えました。このことは生徒会だけで鶴中生へ呼びかけました。

今回の発表を通して茅ヶ崎市全体にも「防災の日」が広がってくれたら嬉しいです。

### 4. 松林中学校

全校生徒にアンケートをとり防災に対する意識を調べたり、地域の防災訓練に参加したりする中で、地域の方々と交流し、基礎的な知識を深めました。

今後は地域の方と防災交流を行い、中学生も地域の一員という自覚を高めていきたいと考えています。



### 5. 第一中学校

私たち第一中学校生徒会本部は、被災地に行き、ボランティア活動をしながら防災を学んでいます。そこで得た知識を全校のみんなに知らせたり、アンケート調査を行い、日常的に防災を考えるように努めています。これからは、地域とも連携しながら取り組みを進めていきたいです。

### 6. 鶴が台中学校

私たちは、「抜き打ち避難訓練」を考えました。生徒にも先生にも訓練のことを知らせずに災害が起きたという放送を流すのです。訓練の後にアンケートをとって新聞にまとめ、クラスで意見交換をすれば、防災について考えられると思います。

### 7. 北陽中学校

自分の地域は、津波の被害より火災の被害が懸念されています。そのため自分たちがどのようなことを考えるかが大切です。

また、何よりも大切なのは命なので、しっかりと一人ひとりが意識しましょう。

### 8. 西浜中学校

私たちは、「一度覚えたものは時間とともに忘れていくが、復習をすれば忘れにくい」ことから、生活の一部として常に防災の意識を持つことを考えます。

防災に対する意識を高められる環境をつくり、非常時にそれを活用できるということが大切ではないでしょうか。

## 9. 浜須賀中学校

浜須賀中学校では、昨年度防災アンケートを行いました。その結果から、生徒の防災意識が低いことが分かったため、今年度は、生徒に地域の消火器の位置を理解してもらうため、消火器マップを作りました。

生徒が防災を意識するようになってもらいたいです。

## 11. 梅田中学校

梅田中学校の生徒会本部活動方針は、「輪～大きなつながりを大切に」です。学校全体のつながりや、地域の方との交流を積極的にという意味がこめられています。

地震や津波など有事の際に、地域の方との協力が欠かせません。普段からのつながりが大切だと思います。

## 13. 萩園中学校

地区の防災訓練に参加しました。心肺蘇生法、放水訓練、起震車体験、毛布と竿を使った担架など様々な訓練を行うことができました。万が一のことが起こったときに、対処法を「知ってる」ことがとても大切であるということを学び、今回の発表としました。

## 10. 中島中学校

僕たちは、防災を地域に根ざすために中学生の力が必要だと考えています。中学生が地域の防災訓練に参加して防災意識を高めれば、災害が起きても地域を助けられると思うからです。なので僕たち中学生が、防災を地域に根ざせるような発表をしました。

## 12. 円蔵中学校

私たち円蔵中学校では「身近で出来る防災」をテーマに全校生徒にアンケートをとり、その中でも特に割合が多かった「家具固定」の一つの「つっぱり棒」に注目して、つっぱり棒がいかに手軽で役に立つ防災の手段であるかを発表しました。



### 活動した生徒の主な声；終了後に参加した生徒へインタビュー

- ・今まで机の下にもぐっていれば安心だと思っていたが、国崎先生のお話でそれで安心だとは限らないことを知ったので、学校でみんなに伝えたい。
- ・国崎先生や他の学校の生徒と対話ができてよかった。
- ・自分たちがやっていないことを知ることができて、学ぶことができた。
- ・自分たちの考えている防災対策の他にも、さまざまな他の中学校の防災対策を聞きとても勉強になった。
- ・地域の情報を集めるのが大変だった。
- ・原稿作成・発表の形で、どのように全員に伝えられるかが大変だった。
- ・後半に発表する感想をまとめるのに時間が足りなくて大変だった。

活動した生徒のみなさん、お疲れさまでした。

「地域の人とのつながりが大切となる災害時に、中学生をもっと活用してほしい。」という意見を聞いて心強かったです。

ぜひ、今後の活動に生かしてください。

また、来場いただいたみなさん、ありがとうございました。今後の中学生の活動を見守ってください。



# 学区の

## 梅田学区

### 子ども大会 アクアマリン・コンサート

6月に子ども大会を実施しました。梅雨時のあいにくの天気の中、室内だけの催しとなってしまいましたが、アクアマリンさんのすばらしい歌声と、5年生とのコラボによる演目で、会場は楽しい雰囲気

に包まれました。また、アクアマリンさんの低学年へのインタビューも微笑しかったです。

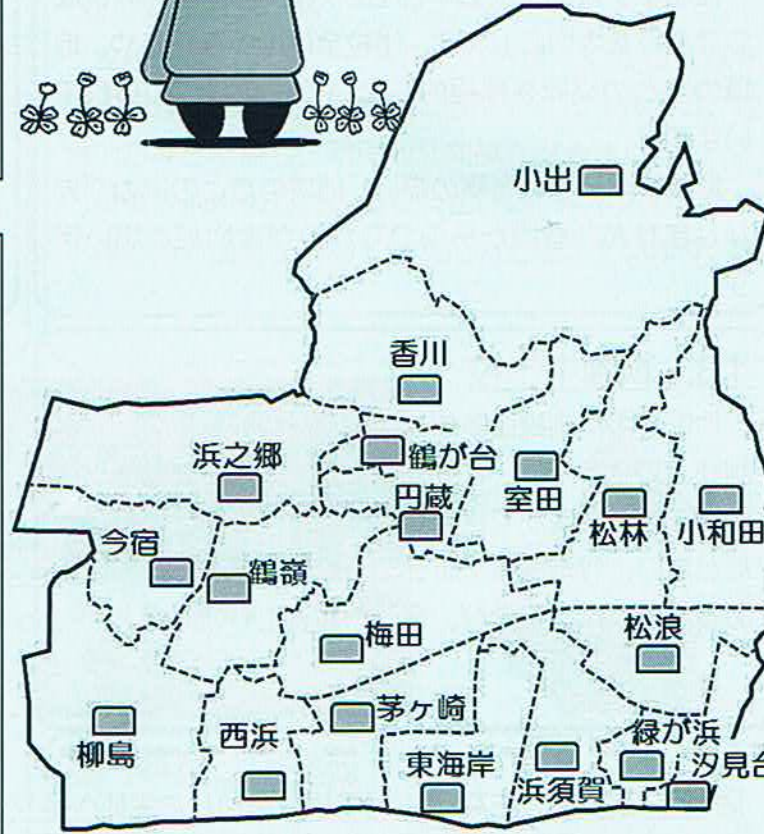


## 円蔵学区

### 子ども大会

第一部は円蔵中学校・鶴嶺高校の吹奏楽部・文教大学のアカペラサークル・円蔵祭囃子保存会の演奏と大和西高校の先生と生徒のみなさんのダンスパフォーマンス、第二部はバンブーダンス・大縄跳び・

パターゴルフ・めんこやお手玉などの昔遊び、牛乳パックを使った工作を行いました。



■ 小学校 茅ヶ崎市内 19 学区

## 鶴嶺学区

### 子ども大会 つるみねふれあいデー

ニュースポーツに次々チャレンジ！初めての競技に興味津々、元気に楽しく体を動かしました。新聞工作コーナーでは、子どもたちがボランティアの中学生と、スリッパ、帽子、バッグを作り、個性的

に仕上げました。中学生作製の避難所用ダンボールトイレなどの展示もしました。



## 松林学区

### 松林わくわく子ども大会

6月に田植えをした田んぼの草取りからスタートしました。青々と伸びた苗をかき分けながらどろんこになっての草取り、水中の生き物観察、どちらも貴重な体験になりました。この後のお楽しみは学

校に戻ってからのそうめんとスイカわりです。ひと仕事終えたあとの味は格別でした。



# 活動紹介

青少年指導員は

19の小学区で

学校や地域の方々と一緒に

いろいろな活動をしているよ！



## 小出学区

### 推進協まつり 子ども大会

#### 学ぶ・遊ぶ・食べる

ペットボトルにマジックペンでいろいろな模様を描いて空気砲を作り、的当てをして遊びました。また、きれいなビーズなどを使い、自分だけのプレス



レットを作りました。どちらもとても好評で、子どもたちと楽しい時間を過ごしました。

## 浜須賀学区

### 子ども大会 ビーチクリーン&サバイバル

快晴の中、小中学生、先生も参加してゴミの計量あて、スリッパ飛ばしをにぎやかに行いました。お昼には、トラストチームによる、火を使わず干物や缶詰で作る酢の物やサラダのサバイバル料理



も堪能しました。

かながわ海岸美化財団の中田昌江さんのお話を聞き、有意義な一日を満喫しました。

## 東海岸学区

### 夏まつり

夏休み最後の土曜日、中学生や地域の方々のご協力をいただき、小学校で夏まつりを開催しました。校庭での模擬店やビーサン飛ばし、体育館では輪投げなどのゲーム遊び、そして夜空の下で映画観賞を



行いました。申込み人数をはるかに超える子どもたちが集まり、大盛況でした。

## 小和田学区

### 伝承おもちゃ作り

小学校体育館で、たくさん子どもたちが、昔ながらのおもちゃを地域の方や保護者の方と一緒に作り、楽しい時間を過ごしました。今年は、縄ないや竹笛などの他に、わっかけん玉やストロー弓矢など



も加わり、作ったおもちゃで楽しく遊びました。

## 浜之郷学区

### 郷の子フェスティバル

萩園中学校の合唱部と吹奏楽部による楽しい演奏、ドッチビーや昔の遊びで鶴嶺中学校と萩園中学校の生徒のボランティアや地域の方とふれあいました。地元企業の協力による、子どもも大人も驚きの真空実験と、もり



たくさん内容で大盛り上がりでした。

# ＜青少年指導員活動記録＞ (平成26年9月～平成27年3月)

## ●全体会 11月12日(水) 茅ヶ崎市柳島キャンプ場



青少年指導員のスキルアップと交流を深めるため、豚汁作りとペットボトルを使用したけん玉工作、パズルゲームや漢字クイズを体験しました。

豚汁作りでは、火起こしや材料の準備など、それぞれが進んで行動することでスムーズに調理することができ、協力することの大切さを学びました。

けん玉は身近な材料を使って作るため、子ども大会などで活用したいという声もありました。パズルゲームは、ひらがなを組み合わせることで県名を作るゲームをしました。漢字クイズは、今回は魚への漢字の読み方をクイズにしましたが、初めて見る文字もあり、やさしい問題から難解な問題まで挑戦しました。

どちらのゲームも、個人戦にしたりチームで対抗したり、または難易度を変えたりなど、工夫次第で小さな子どもから中学生、高校生、それから大人向けにも遊ぶことができる内容です。

今後の地域活動に生かせる研修となりました。



## ●市民ふれあいまつり

11月3日(月・祝) 中央公園

バルーンアートでとびねすみ・剣・さかなを子どもたちと一緒に作りました。「青少年健全育成ポスター」を展示し見ていただきました。



## ●茅ヶ崎市教育委員会表彰

11月4日(火) 茅ヶ崎市役所

青少年指導員として5期10年にわたり青少年の健全育成に尽力した功績により表彰されました。左から馬場さん(今宿学区)、佐々木さん(室田学区)、土屋さん(浜之郷学区)。



## ●きらめき祭

11月22日(土) 県立茅ヶ崎養護学校

見てくださったみなさんが、エプロンシアターで笑顔になり、ミュージックベルと一緒に歌い、パネルシアターを楽しんでいただきました。



## ●青少年会館フェスタ

11月24日(月) 青少年会館

ミュージックベルのワークショップを行いました。「おもちゃのチャチャチャ」と「大きな古時計」をたくさん子どもたちに演奏してもらいました。



- 遊び体験教室 - - - - - 10月18日(土)・19日(日) 県立藤野芸術の家
- 県青少年指導員大会 - - - - - 11月9日(日) 小田原市生涯学習センターけやき
- 成人のつどい - - - - - 1月12日(月・祝) 茅ヶ崎市民文化会館
- 第3回行政研修 - - - - - 1月31日(土) 茅ヶ崎市役所
- 子ども会入門講座 - - - - - 2月17日(火) 茅ヶ崎市役所
- 子ども会ゲームセミナー - - - - - 3月8日(日) 茅ヶ崎市役所
- ちがさきスポーツ・レクリエーションフェスティバル - 3月22日(日) 茅ヶ崎市総合体育館

## ●有害図書類回収

茅ヶ崎駅南口に設置してある有害図書追放ポストの中の図書類の回収作業を、毎月1回行っています。

累計記録 (平成26年9月～平成27年2月)						
有害図書			一般図書			総重量
雑誌・マンガ	文庫	DVD	雑誌・マンガ	文庫	DVD	
396冊	13冊	409本	326冊	437冊	1本	470kg

発行：茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会 会長：松本陽子  
 編集：茅ヶ崎市青少年指導員連絡協議会 担当：広報部会  
 問合せ先：茅ヶ崎市教育委員会青少年課 電話：0467-82-1111 (内線 3351・3352)